

文化功労賞に

ちぎり絵の鶴田裕子さん

安城文化協会（山口伸会長）が郷土の文化向上に寄与した人たちに贈る各賞が決まりました。表彰式は11月4日(日)に市役所で行われます。受賞者は次の皆さんです。（敬称略）

第28回文化功労賞



鶴田裕子
〈工芸・赤松町〉

ちぎり絵優美会主宰。安城文化協合理事。安美展審査員。昭和52年からちぎり絵を習いはじめ、55年に「ちぎり絵優美会」を結成。毎年文協祭・市民芸術祭などに参加し、今年の国際美術展では県教育委員会賞を受賞。多年にわたりちぎり絵文化の振興に尽くしています。

第29回文化協賞（個人）

吉村豊太郎（洋画・池浦町）
雅友会世話人。昭和53年から近代日本美術協会展に連続出品。各賞を受賞し運営委員に推挙。独特の画風は他に類例を見ず高い評価を受け、その将来が大きい。

に期待されています。
近藤義行（洋画・高棚町）
形象派安城グループ世話人。

支部長として積極的に各地で展覧会、研修会などを企画し、会員相互の研さんに尽力。国際的な文化活動も積極的に進めるほか、近年ますます文化活動に意欲があふれ、その将来が期待されています。

第26回文化協賞（団体）

安城植物友の会（山野草・代表 大山晃・昭和町）
昭和47年に会を結成。展示会、観察会などを開催し、自然保護を学ぶとともに、会員相互の栽培技術の研究、向上を図っています。市民への山野草の普及、指導にも努め、多年にわたりこの道の振興発展に貢献しています。

西三河岳風会（詩吟・代表岩間 二千夫・福金町）
昭和55年に会を結成。郷土の

歴史や風景から漢詩を作り、吟詠。漢詩、和歌、俳句の発表会を行うかたわら、芸能まつりなどに積極的に参加し、詩吟の普及と振興に貢献し、その活躍と将来が期待されています。

第42回文化奨励賞

香村愛子（日本画・明治本町）
游の会所属。中部日本画女流展会員。中部日本画展など各種公募展に入選入賞多数。安美展では、平成12年にグリーンリボン賞受賞。会の中心として活躍し、その進歩向上が顕著で将来が大いに期待されています。
深見蒼海（正行）（書・刈谷市）
吉祥会所属。安美展委嘱作家。昭和45年吉田蒼月氏に師事し、日本の書展など各種公募展に入選入賞多数。会の事務局長も務め、その活動は顕著で将来が大いに期待されています。
細井哲雄（写真・大岡町）
全日本写真連盟安城支部所属。安美展委嘱作家。会の運営委員として運営発展に尽力。各種公募展に入選入賞多数。その意欲的な活動と進歩向上が顕著で将来が大いに期待されています。

磯村一夫（洋楽・東端町）
ニユーカントリージャズオーケストラ所属。昭和40年バンド結成以来その運営に努め、各地でリサイタルを開催。洋楽を通じて地域文化の振興発展に努め

るなど意欲的に活動し、その将来が大いに期待されています。

文化振興賞

加藤研堂（進也）（書・榎前町）
鷗鷺会所属。浅田蓬村、松本芳翠、高塚竹堂諸氏に師事。昭和20年代から各種書道展に入選入賞多数。平成2年鷗鷺会結成に参加、公民館などで講師を務

めるなど、地域文化の振興に寄与しました。
石川正之（菊・高棚町）
愛知県三河菊の友会所属。昭和61年から平成8年まで会長を務め、菊作りの指導者として会員の指導育成に尽力。平成4年農林水産大臣賞受賞など入賞多数。会員の信望も厚く、栽培技術の指導普及に寄与しました。

第13回市民文芸まつり

俳句・短歌発表大会



とき▼11月10日(土)午後1時30分
ところ▼文化センター大会議室 ※来場者に入選作品集をさしあげます。

第13回市民文芸まつりの俳句と短歌の優秀作品が決まりました。両部門合わせて3097人から4967編の応募がありました。発表大会で入賞者の表彰を行います。主な入賞者は次の皆さんです。

■俳句へ一般の部

市長賞

村上美代子（篠目町）「雪割草抱いて地下街のぼりくる」
市議会議長賞 鳥居世津子（箕輪町）
市長賞

山本章太（古井町）「ぼくの手にみんなのやる気がかつてるいまこそあげろ最高のトス」 市議会議長賞 三島優里（古井町）
問い合わせ▼生涯学習課（☎76-1515）

■短歌へ一般の部

市長賞

畔柳久代（里町）「ティチエーハとふ抑留の地の名を言いしふた月後に夫は逝きたり」 市議会議長賞 内川英雄（里町）

＜小中生徒の部＞

市長賞

山本章太（古井町）「ぼくの手にみんなのやる気がかつてるいまこそあげろ最高のトス」 市議会議長賞 三島優里（古井町）
問い合わせ▼生涯学習課（☎76-1515）